

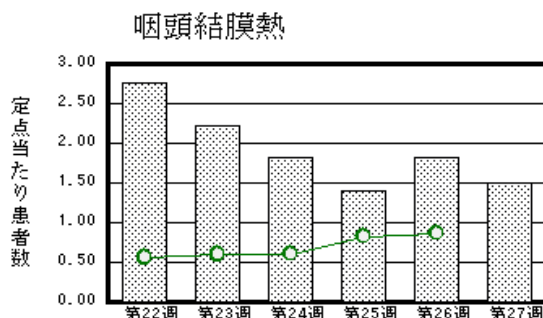
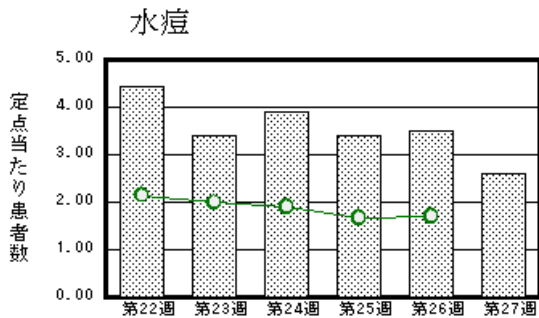
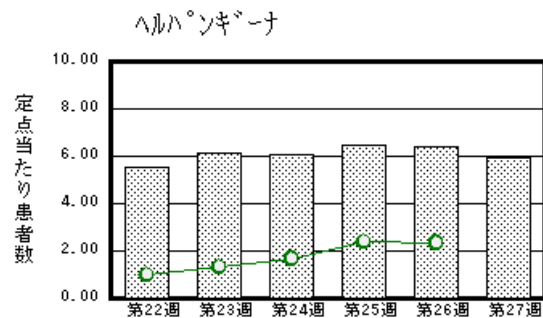
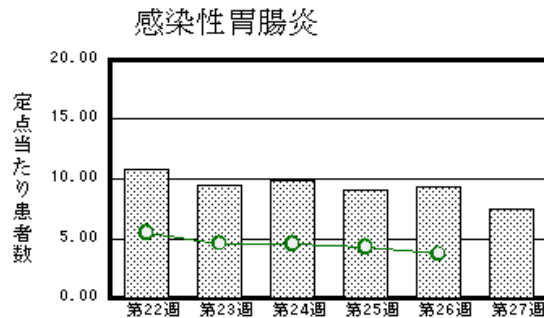
福井県感染症情報発生動向調査速報 <<平成16年>>

<週報> 第27週 (平成16年6月28日～7月4日)
 <月報> 第6月 (平成16年6月1日～6月30日)

発行日：平成16年7月6日
 発行：福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎165名(7.50名) ヘルパンギーナ131名(5.95名) 水痘57名(2.59名) 手足口病44名(2.00名) 流行性耳下腺炎41名(1.86名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(165名) ヘルパンギーナ(131名) 水痘(57名) 手足口病(44名) 流行性耳下腺炎(41名) 咽頭結膜熱(33名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は165名です。定点あたり患者報告数は減少しました(9.27名 7.50名)。地域別にみると福井地区14.6名、二州地区7.3名、坂井地区6.3名の順となっています。
- 【ヘルパンギーナ】報告数は131名です。定点あたり患者報告数は減少しました(6.41名 5.95名)。地域別にみると二州地区11.7名、若狭地区11.0名、奥越地区6.0名の順となっています。
- 【水痘】報告数は57名です。定点あたり患者報告数は減少しました(3.50名 2.59名)。地域別にみると奥越地区7.5名、若狭地区3.0名、福井地区2.9名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は44名です。定点あたり患者報告数は大きく増加しました(0.95名 2.00名)。地域別にみると丹南地区6.4名、福井地区1.4名、若狭地区1.0名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全県の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点 2004年第25週号(6月14日～6月20日)要点

発生動向総覧	<第25週> 咽頭結膜熱・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎一定点当たり報告数は過去10年間の当該週と比較して最高値を示している / その他最新動向
注目すべき感染症	<先天性風しん症候群> 妊婦の風しん罹患を防いでCRSの発生を防ぐためには、社会全体で風しんの流行そのものを確実に抑制しなければならない<咽頭結膜熱> プールに入る前にはシャワーなどでおしりをよく洗い、また、出たあとには目をよく洗うことを忘れないよう、日常から心がけることが必要である
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2002～2004年/咽頭結膜熱患者から分離されているアデノウイルス 2004年/ヘルパンギーナ患者から分離されているウイルス 2004年
速報	2004年4～5月に認められたノロウイルスによる胃腸炎の集団発生事例ー大阪市/小学校におけるノロウイルスの集団発生事例ー島根県/栃木県における風しんの流行状況とその対策
海外感染症情報	スーダンでのエボラ出血熱流行ー更新/アメリカ大陸における森林型黄熱の現状
感染症の話	<広東住血線虫症> 広東住血線虫に起因する疾病で、2000年6月にはわが国初めての死亡例が沖縄で発生した

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
主な症状	腹痛、血性下痢	
感染原因・感染経路	調査中	
平成15年同時期届出累計	8人(全国累計545人)第27週	
平成16年	福井県	有症者12人、無症者4人(第27週:7月4日現在)
	全国	733人(第25週:6月20日現在)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第27週 平成16年6月28日(月)~平成16年7月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(26週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									9 0.00
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									17 (25週)
	咽頭結膜熱	13 1.86	4 1.33	1 0.33		5 2.5	10 2	33 1.50	40 1.82	2638 0.87
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	7 1.00		2 0.67		4 2	8 1.6	21 0.95	47 2.14	4936 1.62
	感染性胃腸炎	102 14.57	19 6.33	22 7.33	1 0.5	9 4.5	12 2.4	165 7.50	204 9.27	11190 3.68
	水痘	20 2.86		7 2.33	6 3	15 7.5	9 1.8	57 2.59	77 3.5	5183 1.70
	手足口病	10 1.43			2 1		32 6.4	44 2.00	21 0.95	1828 0.60
	伝染性紅斑	8 1.14		5 1.67		1 0.5	1 0.2	15 0.68	14 0.64	1910 0.63
	突発性発しん	5 0.71	2 0.67	4 1.33	2 1	3 1.5	5 1	21 0.95	22 1	2401 0.79
	百日咳									69 0.02
	風しん									105 0.03
	ヘルパンギーナ	32 4.57	12 4.00	35 11.67	22 11	12 6	18 3.6	131 5.95	141 6.41	7123 2.34
	麻しん(成人麻し んを除く)									31 0.01
流行性耳下腺 炎	12 1.71	3 1.00	22 7.33			4 0.8	41 1.86	40 1.82	3199 1.05	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									17 0.03
	流行性角結膜 炎								2 0.67	582 0.92
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									7 0.01
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺 炎									105 0.22
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									7 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第25週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成16年第27週 平成16年6月28日(月)～平成16年7月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				2	3			1			1		1	6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		5		14	3		4	15			8		1	12ヶ月未満								
1歳		1歳		4		20	18	6	1	3			38		2	1歳								
2歳		2歳		3	2	24	7	14		2			25		1	2歳								
3歳		3歳		5	1	19	9	12					28		9	3歳								
4歳		4歳		5	5	19	13	5					15		8	4歳								
5歳		5歳		5	2	11	2	4	6				7		7	5歳								
6歳		6歳		2	5	10	1	1	3				2		3	6歳								
7歳		7歳		1	1	8		1	1				5		2	7歳								
8歳		8歳		1	3	3									3	8歳								
9歳		9歳		1		9										9歳								
10～14歳		10～14歳		1	2	14	1	1					2		3	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				7									1	15～19歳								
20～29歳		20歳以上				5										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	33	21	165	57	44	15	21			131		41	合計								
前期計		前期計	0	40	47	204	77	21	14	22			141		40	前期計		2						
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.82	0.45	0.81	0.74	2.1	1.07	0.95	***	***	0.93	***	1.02	当期間/前期	***	0	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-7	-26	-39	-20	23	1	-1			-10		1	増減数		-2						

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	3	5	2		2		5		12	5	2				
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	4	5	3		2		6		15	5	6	16	18	1	35
前期計	5	6	2			2		6		14	2	6	18	16		34
当期間/前期		0.67	2.5	***	***	1	***	1	***	1.07	2.5		0.89	1.13	***	1.03
増減数		-2	3	3						1	3		-2	2	1	1

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	3	1		1		3		6	3	2				
坂井	1			1				1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
合計	5	0.8	1	0.6	0	0.4	0	1.2	0	3	1	6	2.67	3	0.17	5.83
全国前月	924	1.51	1.93	0.33	0.51	0.33	0.27	1.24	0.24	3.41	2.95	472	3.36	1.32	0.09	4.77

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														3	1	4
1歳~4歳														7		7
5歳~9歳																
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳		1	1					1		2	1					
20歳~24歳		2	2							2	2					
25歳~29歳			2	2				3		5	2					
30歳~34歳						1		1		2						
35歳~39歳														1		1
40歳~44歳								1		1						
45歳~49歳																
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳		1								1				2		2
60歳~64歳				1		1				2				2		2
65歳~69歳																
70歳以上													13	4		17
合計		4	5	3		2		6		15	5		16	18	1	35
前期計		6	2			2		6		14	2		18	16		34
当期間/前期		0.67	2.5	***	***	1	***	1	***	1.07	2.5		0.89	1.13	***	1.03
増減数		-2	3	3						1	3		-2	2	1	1

***は前期計が 0 のとき